

1

さかのせきのささえ

～令和6年8月22日(木)訪問～ 【大分市】



大分市佐賀関で活動する「さかのせきのささえ」は、地域の住民や団体等が支え合う持続可能な地域づくりを目指して、令和5年2月に設立されました。医療法人や金融機関、漁業協同組合、農業協同組合等の企業・団体のほか、日本文理大学の有志グループやNPO法人等が連携し、住民とともに地域の活性化や地域課題の解決に取り組まれています。

懇談では、設立までの経緯をお聞きしたほか、毎週金曜日に大学生が中心となって運営している「ふれあいカフェ」の様子や高齢者らを対象としたスマートフォン教室、地域の医療機関の協力で行っている骨密度チェックや健康教室などの取組についてお聞きしました。

住民の方からは、高齢化が進展し地域に多くあったサロンが減少するなかで、高齢者が集まる貴重な機会となっているという現状をお話いただき、また、大学生からは、学業と両立させてもっと活動していきたいという力強い言葉をいただく一方で、佐賀関までの交通手段の確保や拠点となる空き家の利活用の促進等について、ご意見、ご要望をいただきました。

多様な組織や団体が参加して地域を支えるという素晴らしい取組に感謝を申し上げるとともに、若い方々のお力も借りてこれからも活動を継続していただきたいとお伝えしました。

懇談風景



関連分野における県の施策(令和7年度)

☆事業名: 持続可能な地域づくり推進事業

事業概要: 住民の希望を叶え、将来にわたり持続可能な地域づくりを実現するため、地域コミュニティ組織が行う地域課題の解決等に要する経費に対し市町村と連携して助成するほか、新たな組織の設立や再編・連携を支援・高齢化集落等支援事業費補助金(補助率 県3/4以内、市町村1/5以上)

予算額: 1億1,454万円(うち高齢化集落等支援事業費補助金 7,800万円)

☆事業名: 【新】地域未来創造総合補助金

事業概要: 人口減少が進む中、魅力ある地域を未来へ継承するため、地域住民等が行う魅力ある地域づくりや特色ある取組を支援

予算額: 5億円

☆事業名: 地域連携プラットフォーム機能強化事業

事業概要: 産学官の連携組織「おおい地域連携プラットフォーム」を通じて、「知の拠点」である県内大学等と民間企業や地域が協働した取組を支援

予算額: 1,800万円

※【新】は令和7年度からの新規事業